

～笑顔育む街づくり～ まさのりタイムス

たきしま正紀後援会報誌

2025年冬号



ご挨拶

日頃より、「たきしま正紀」の議員活動に温かいご理解とご支援を賜り、心より感謝申し上げます。

日々の何気ない地域のみなさまとの会話を通じ「鶴ヶ島市」における課題やご要望をお聞きするたびに、自身でも気づかない事や、気づかされる事などもあります。災害対策や生活インフラの改善、子育て・高齢者支援など、地域でいただいた声や地域みなさまとの対話の時間を大切にしながら、安心で安全に暮らせるまちづくりを整えられるよう、引き続き「住民・地域福祉の向上」につとめてまいります。

また、本市においても様々な大きな事業が政策として実施されています。それらの予算執行について、今後もしっかりと注視してまいります。

これからも、変わらぬご意見・ご指導をいただきますよう、よろしくお願ひいたします。

活動の1ページ

貴重な体験を今後の鶴ヶ島市政へ!!

地域行事への参加など地域みなさまと交流させていただいております

夏祭りでのご挨拶

札幌市へ産業まつり

消防特別点検



福島第一原子力発電所への視察



坂戸・鶴ヶ島消防組合議会にて事務調査を行うため、福島第一原発に視察に行ってきました。調査内容として、近年は消防行政を取り巻く環境も多様化し、台風や集中豪雨、地震はもとより大規模な住宅火災などの対応が求められる中、国際情勢の変化などに伴うテロ災害や NBC 災害の新たな対応を消防行政でも見据える必要があるため視察研修を実施しました。

坂戸・鶴ヶ島消防組合議員紹介

・NBC とは核(n)、生物(b)、科学物質(c)を表します

左から「坂戸・吉川議員」、「消防本部綿貫主幹」、「鶴ヶ島・内野組合副議長」、「鶴ヶ島・小島議員」、真ん中「坂戸・小沢組合議長」、「坂戸・綿貫議員」、奥「消防本部新井総務課長」、前「鶴ヶ島・たきしま」、「坂戸・波多野議員」、「坂戸・猪俣議員」、「消防本部沼田消防長」

福島第一原子力発電所 構内視察



I・2号機共用排気塔



放射線量表示計



汚染水貯蔵タンク



I号機建屋

福島第一原子力発電所の現場を視察し、廃炉に向けた取り組みを直接確認してきました。敷地内では放射性物質を取り除いた処理水の安全な管理が進み、空になったタンクの解体も始まっています。また、建屋内部ではロボットを使った調査や燃料デブリ取り出しの準備が続けられており、地道ながら確かな前進を感じました。一方で、廃炉は依然として容易ではなく、長い時間を必要としますが、復旧・復興は着実に進んでいると現地で体感してきました。



東京電力廃炉資料館 視察

本資料館は、原子力事故の記憶と記録を残し、二度と同じような事故を起こさないための反省と教訓を伝承し、長期にわたる廃炉作業を見える化し、進捗状況を発信することを目的としています。



連絡先 TEL:090-7945-7700 URL <https://masanori-t.jp/>

〒350-2202 埼玉県鶴ヶ島市五味ヶ谷 213

たきしま正紀



検索

